



関西学院大学リポジトリ

Kwansei Gakuin University Repository

日本における公的な韓国朝鮮語検定・評価試験の概要及び初級文法教育の現状：国際通用韓国語標準教育過程を基準に

著者	李 秀?
雑誌名	言語教育研究センター研究年報
号	22
ページ	93-117
発行年	2019-03
URL	http://hdl.handle.net/10236/00027675

日本における公的な韓国朝鮮語¹検定・評価試験の概要及び初級文法教育の現状 - 国際通用韓国語標準教育過程を基準に -

李秀炅

A Summary of 3 Types of Korean Language Proficiency Test in Japan and
a Current Status of Introductory Korean Grammar - Based on the
International Standard Curriculum of Korean language -

目次

1. はじめに
2. 各試験の概要
 - 2.1. 韓国語能力試験
 - 2.2. 「ハングル」²能力検定試験
 - 2.3. 韓国語能力評価試験
 - 2.4. 国際通用韓国語標準教育過程
3. 各試験の初級文法目安
4. 各試験・国際通用韓国語標準教育過程における初級文法現況
5. むすび

キーワード：韓国語教育，韓国語検定試験，国際通用韓国語標準教育過程，語学試験，初級文法レベル

1. はじめに

母語ではない言語を学ぶ上で，学習到達の目標提示は学習者にとって大事な動機付けにもなる．その一環として学習状況を試すテストは今や必要不可欠になっている．韓国・朝鮮語(以下，ここでは「韓国語」と称す．)についても日本国内において公に3種類の試験が行われており，学習者にとっては自分の学習状況を評価してもらえる機会が増えている．

本稿はそれぞれの評価試験・検定試験(以下，「検定試験」と称す．)の特徴やレベルの目安を調べるとともに，大学における学習目標について考えてみることにする．本学の学

¹ 「ハングル能力検定試験」のみ，韓国・朝鮮語学習者を対象にしていること，大韓民国(以下「韓国」)と朝鮮民主主義人民共和国(以下「共和国」)の正書法を認めていることから，「韓国朝鮮」と称した．

² 韓国と共和国の正書法，どちらも認めていることから文字の名前である「ハングル」とされた．

部開講の朝鮮語学習時間は多くの大学で取り入れている第2,3言語学習時間とほぼ同じであり、このカリキュラムに基づいた場合、そのレベルが格検定試験の「初級」に近いことから、最も基礎的な部分である「文法事項」の初級を中心に調べることにする。その結果は今後シラバスや教育目標を見直す際の参考にしたい。

なお、3つの検定試験とは、「ハングル」能力検定試験³、「韓国語能力検定試験」、「韓国語能力評価試験」³のことである。以下、具体的な内容について述べることにする。

2. 各試験の概要

本稿は各試験の歴史、主催団体、初級レベルの基準についての概要である。詳細については参考文献及びそれぞれのサイトなどを参照されたい。

2.1. 韓国語能力試験

韓国語能力試験 (Test of Proficiency in Korean : TOPIK) は、大韓民国教育部傘下の「国立国際教育院」⁴が実施し、日本では「駐日本国大韓民国大使館・公益財団法人韓国教育財団」が主管している。韓国語を母語としない学習者のための韓国語の普及や、試験結果の学習・留学・就職等への活用などを目的に、世界70カ国以上で一斉に実施されている。日本では1997年10月に始まった。

評価等級は初回から2005年までは1-6等級だったが、2006年から2014年の間は初(1-2級)・中(3-4級)・高(5-6級)級の3段階に再編成された。2014年の35回試験からは大幅に変更され、Ⅰ(1-2級)と中・高級レベルのⅡ(3-6級)に分けられた。その理由については 김정숙(2017)⁵で「韓国語能力試験が持続的に実施されていく中で、受験者も初級への集中から中・高級へと拡散した。このような変化に伴い、多種の問題を利用して評価する方法は多くの問題を必要とし、妥当性や信頼性を備えた問題を開発することは厳しく、問題開発における人的・経済的負担が大きくなったためになされた」⁶としている。

³ 実施の早い順

⁴在外同胞教育、留学生誘致及び派遣、政府招聘小学生選抜や管理、英語の公教育支援、韓国語能力試験運営などの業務を行う教育部所属の責任運営機関である。1962年在外同胞教育の機関として発足したが、2008年上記の名称に変更された。

⁵ 김정숙(2017)“한국어능력시험 20년 발전사와 최근 동향-1997년 제1회 시험부터 2016년 제52회 시험까지”, 한국어 교육 28권3호(pp.1-24), 국제한국어교육학회

⁶ 翻訳：筆者

日本では2016年より年3回実施されている。初級にあたる TOPIK I (1級・2級)の試験内容は「聞き取り及び読解」で、試験時間は110分である。

2.2. 「ハングル」検定能力試験

「ハングル」能力検定試験は日本で初めて韓国・朝鮮語の検定試験を実施する団体として、1992年10月9日（ハングルの日）に「ハングル能力検定協会」が設立され、1993年に第1回目の試験が行われ、その後年2回の実施が続き2018年11月に第51回目が行われた。当初の協会の理念は、1. 日本での韓国・朝鮮語の普及に尽力する。2. 南北どちらの正書法も認め、学習成果に正確な評価を下す。3. 将来南北の正書法統一に貢献できるようにする⁷。であり、また、韓国・朝鮮語関係の試験として世界で初めて実施されたものでもある。他の検定試験と異なる点は、日本語母語話者に特化⁸していること、韓国や共和国の正書法を認めていることである。したがって、試験会場も日本国内のみである。

最初は1-4級だったが、5級、準2級が加わり、現在は6段階の級になっている。大別すると、初級は5級・4級、中級は3級・準2級、上級は2級・1級とみなされている。これは大学レベルでの単位認定の状況からも推測できる。初級の内容は「筆記」90分と「聞き取り」60分で合計150分である。

また、当協会から1998年に5級の語彙が公開され、2002年10月には改定された出題基準や語彙・文法・決まり文句のリストが示された『ハングル学習の手引き』が出版された。その後、2006年には大幅に改編された内容が、『「ハングル」検定公式ガイド 合格トウミ』として出版された。当初は準2級までしかなかったが、現在の新装版では初級(5・4)、中級(3・準2)、上級(2・1)の3つになり、より具体的な学習項目が細かく提示されている。試験項目を公表するだけでなく、学習書という形で出版されたことは学習者にとっては大変有益であると言える。

2.3. 韓国語能力評価試験

韓国語能力評価試験(Korean Language Ability Test: KLAT)は、2011年韓国文化体育観

⁷ <http://www.hangul.or.jp/about/outline.php>の「協会概要」

⁸ 例えば、発音問題や漢字問題などを扱っている。

光部⁹から認定された「財団法人韓国語能力評価院韓国語研究所」が実施しているものである。韓国語の世界化に伴い、韓国語非母語話者の学習目的も様々で、言語圏別の特徴を活かした教授法についてもそれぞれの言語圏で活発に研究が進められている。その多様性を意識し、そのニーズに応えるべく、多様な試験の形態を構築することがこの試験の趣旨¹⁰である。日本では2013年10月に、第1回目の試験が行われ、2018年には関東と関西の2つの会場で年3回試験が行われた。日本ではまだ広報活動があまりなされていないが、海外では主に東南アジアを中心に活動しており、受験者も多い。なお、2019年2月から日本では韓国語試験としては初めてオンライン試験(iBT)が行われ、今後年2～3回の実施を予定されている。

初級(1・2)・中級(3・4)・高級(5・6)に分かれていて、試験時間は初級の場合、聞き取り45分と語彙及び文法・読解65分で構成されている。

2.4. 国際通用韓国語標準教育過程¹¹

「国際通用韓国語標準教育過程」は韓国の「国立国語院」によって2010年から研究が進められたものである。2016年、2017年には修正・補充され、「標準教育過程」を適用するモデルの開発や研究も行われた。韓国語教育の持続的、安定的な発展のためには「韓国語標準教育過程」が必要だった¹²としている。ここでは「標準」＝「参照基準」と定義し、これは「標準教育過程を確立したり、教授・学習を設計する際、教授項目や教材を開発するなど、韓国語教育全般において適用・参照できる、基本原則や客観的な基準」を意味すると定義した¹³。

この研究においても韓国語の語彙や文法などの等級が設定されている。当初7等級に分けられていたが、後に6+αという形で6等級に変更された。1級・2級がいわゆる「初級」であり、全ての級のリストが国立国語院のサイトで公開されている。

⁹ 日本の文部省の役割を担っている韓国の政府機関

¹⁰ <http://www.kets.or.kr/organization/greeting.asp>

¹¹ 「国内外の多変化した韓国語教育の需要に答えつつ、良質な韓国語教育を提供するためには教育過程の開発から教授項目の設計、教材開発や評価に至るまで全体を包括できる標準化された韓国語教育過程が必要である。」として、国立国語院において2010年に始められた研究である。

¹² 이보라미(2018) ‘국제 통용 한국어 표준 교육과정의 의미와 성과’, “새국어 생활 제 28 권 12 호 여름, 국립국어원(pp. 12)

¹³ 上に同じ(pp. 20)

本稿では、韓国の国レベルで韓国語非母語者向けに研究、開発されたこのリストを基準に、格検定試験の初級文法と照らし合わせることにする。

以下、各試験の初級の定義とも言える「目安」を検討する。本稿では紙面の関係上、文法項目だけを比較することにした。

3. 各試験の初級の目安と国際通用韓国語標準過程の初級の目安

(1) 韓国語能力試験 TOPIK I¹⁴ (初級) 認定基準

1 級	<p><全般>¹⁵・自己紹介、買い物、飲食店での注文など生活に必要な基礎的な言語(ハングル)を駆使でき、身近な話題の内容を理解、表現できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約 800 語程度の基礎的な語彙と基本文法を理解でき、簡単な文章を作れる。 ・簡単な生活文や実用文を理解し、構成できる。
2 級	<p><全般>・電話やお願い程度の日常生活に必要な言語(ハングル)や、郵便局、銀行などの公共機関での会話ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約 1,500~2,000 語程度の語彙を用いた文章を理解でき、使用できる。 ・公式的な状況か非公式な状況かで言語(ハングル)を区別し、使用できる。

(2) 「ハングル」能力検定試験 初級合格ライン¹⁶

5 級	<p><u>60分授業を40回受講した程度。韓国・朝鮮語を習い始めた初歩の段階で、基礎的な韓国・朝鮮語をある程度理解し、それらを用いて表現できる。</u>¹⁷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハングルの母音(字)と子音(字)を正確に区別できる。 ・約 480 語の単語や限られた文型からなる文を理解することができる。 ・決まり文句としてのあいさつやあいづち・簡単な質問ができ、またそのような質問に答えることができる。 ・自分自身や家族の名前、特徴・好き嫌いなどの私的な話題、日課や予定、食べ物などの身近なことについて伝え合うことができる。
4 級	<p><u>60分授業を80回受講した程度。基礎的な韓国・朝鮮語を理解し、それらを用いて表現</u></p>

¹⁴ 「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」では“TOPIK I is the basic level test containing two obtainable grades, while TOPIK II is the combined intermediate/advanced level with four obtainable grades. The evaluation is based on the total number of points earned.”としている。

¹⁵ <https://www.kref.or.jp/examination/topik> による。「全般」以外にも「聞き取り」や「読解」の認定基準がある。

¹⁶ <http://www.hangul.or.jp/siken/level.php> による。

¹⁷ 下線は筆者が引いたものである。

	<p>できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的使用頻度の高い約 1, 070 語の単語や文型からなる文を理解することができる。 ・決まり文句を用いて様々な場面であいさつやあいづち・質問ができ、事実を伝え合うことができる。また、レストランでの注文や簡単な買い物をする際の依頼や簡単な誘いなどを行うことができる。 ・簡単な日記や手紙、メールなどの短い文を読み、何について述べられたものなのかをつかむことができる。 ・自分で辞書を引き、頻繁に用いられる単語の組み合わせ(連語)についても一定の知識を持ちあわせている。
--	---

(3) 韓国語能力評価試験¹⁸(KLAT) 初級

1 級	<p>一般的かつ基礎的なレベルで、日常生活において馴染みのある状況に限って、簡単に決まったやり取りの表現が可能であり、生活で使われる簡単な実用文が理解できる。</p> <p><u>学習時間：100-150 時間受講者</u></p>
2 級	<p>日常生活や対人関係において基本的な意思疎通が可能で、かつ予測できるくらいの一般状況での問題に対応できる。¹⁹</p> <p><u>学習時間：400 時間未満受講者</u></p>

(4) 国際通用韓国語標準教育過程 3 段階中初級目標

1 級	日常生活において定型化された表現(あいさつ、感謝、謝りなど)で簡単な意思疎通ができ、自分と他人を紹介できる。人のことに関する簡単な情報が聞き取れ、答えられる。また、一番基本的な韓国の日常生活、文化が理解できる。
2 級	日常生活に関連したテーマで簡単に意思疎通ができ、よく訪ねる場所(スーパー、市場な

¹⁸ 韓国語能力評価試験はすべての級において「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」に準拠していることを明確にしている。CEFR に準拠した KLAT の評価基準は次のとおりである。

<KLAT と CEFR のレベル対応>

KLAT のレベルと級		CEFR のレベル			CEFR の評価目安
初級	1 級	A	A1	入門 150-200時間	Breakthrough
	2 級		A2	初級 400時間未満	Waystage

¹⁹ <http://www.kets.or.kr/testinfo/testinfo.asp?pdv=2> の筆者訳

	ど)に必要な情報を尋ねて答えられる。また、基本的な韓国の日常生活や文化を理解できる。 ²⁰ 学習時間：72 時間～200 時間(1 等級での目安であり、柔軟な運営のため)
--	--

4. 各試験・国際通用韓国語標準教育過程における初級文法現況

以下<表 2>に、上記の評価基準に基づいた初級文法のリストを提示する。番号のある項目は同じ形態が異なる意味を複数持っており、分け方については国際通用韓国語標準教育過程のリストに合わせた。また、項目の見やすさを考慮して助詞や語尾など、子音が終わりに付く形に統一した。

3 つの試験の初級文法項目に国際通用韓国語標準教育過程の初級等級の項目を合わせてすべてを足した内容が一番左の「文法項目」で、ハングル能力検定試験は「トウミ」、韓国語能力試験は「TOPIK」、韓国語能力評価試験は「KLAT」と明記した。ISCKL（注釈参照）もリストに加えた。一番右の K&C は本学の学部開講の授業で使われている『ことばの架け橋』と『キャンパス韓国語』の項目を合わせたものである。<表 1>は文法項目の 266 に対して共通する項目の数である。

<表 1>

文法事項	トウミ	TOPIK	ISCKL ²¹	KLAT	K&C
266	164	121	114	140	89

<表 2>

文法事項	トウミ	TOPIK	ISCL	KLAT	K&C
같이	같이				
거나 1		거나 1	거나 1	거나 1	
거나 2		거나 2	거나 2		
거든요	거든요				
걸로	걸로				
게 되다		게 되다	게 되다		
게 1		게 1	게 1	게 1	

²⁰ <https://kcenter.korean.go.kr> の筆者訳

²¹ International Standard Curriculum of Korean Language を任意に略した。

계 2		계 2	계 2		
젼 1	젼 1	젼 1	젼 1	젼 1	젼 1
젼 2	젼 2	젼 2	젼 2	젼 2	젼 2
고 가다	고 가다				
고 계시다	고 계시다				고 계시다
고 나서				고 나서	
고 생각하다				고 생각하다	
고 싶다	고 싶다	고 싶다	고 싶다	고 싶다	고 싶다
고 싶어 하다	고 싶어 하다				
고 오다	고 오다				
고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1
고 있다 2		고 있다 2	고 있다 2	고 있다 2	
고 1	고 1	고 1		고 1	고 1
고 2	고 2	고 2		고 2	고 2
고 3		고 3			
과 마찬가지로	과 마찬가지로				
과 1	과 1	과 1	과 1	과 1	과 1
과 2		과 2	과 2		
과는 달리	과는 달리				
균요				균요	
기		기	기		
기 때문에	기 때문에	기 때문에	기 때문에	기 때문에	
기 위해서				기 위해서	
기 전에	기 전에	기 전에	기 전에	기 전에	
기로 하다		기로 하다	기로 하다	기로 하다	
까지	까지	까지	까지	까지	까지
께	께	께	께		께
께서	께서	께서	께서	께서	께서
ㄴ	ㄴ				
나요?				나요?	
네요	네요	네요	네요	네요	네요
는	는	는	는	는	

는 가운데	는 가운데				
는 것	는 것	는 것	는 것	는 것	
는 것 같다				는 것 같다	
는 것처럼	는 것처럼				
는 게 어때요?				는 게 어때요?	
는 대로				는 대로	
는 데	는 데				
는 동안에		는 동안에	는 동안에	는 동안에	
는 사이에	는 사이에				
는 중이다	는 중이다				
는군		는군	는군		
는다				는다	
는데 1(1)		는데 1(1)	는데 1(1)	는데 1(1)	는데 1(1)
는데 1(2)		는데 1(2)	는데 1(2)		는데 1(2)
는데 2		는데 2	는데 2		는데 2
는지 모르다				는지 모르다	
는지 알다				는지 알다	
다가 1		다가 1		다가 1	
대로				대로	
도	도	도	도	도	도
동안				동안	
들	들				
때문에				때문에	
르	르				
마다		마다	마다	마다	
만	만	만	만	만	만
만에				만에	
만큼				만큼	
못	못			못	못
밖에	밖에	밖에	밖에	밖에	밖에
보다	보다	보다	보다	보다	보다
부터	부터	부터	부터	부터	부터

서	서				
수				수	
습니까		습니까	습니까		습니까
습니다	습니다	습니다	습니다	습니다	습니다
습니다만	습니다만				
안	안			안	안
안 은 건 아니다	안 은 건 아니다				
어 가다	어 가다				
어 가지고				어 가지고	
어 계시다	어 계시다				
어 드리다	어 드리다				어 드리다
어 보고 싶다	어 보고 싶다				
어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1
어 보다 2		어 보다 2	어 보다 2		
어 오다	어 오다				
어 있다		어 있다	어 있다	어 있다	어 있다
어 주다	어 주다	어 주다	어 주다		
어 주면 안 돼요?	어 주면 안 돼요?				
어 주면 좋겠다	어 주면 좋겠다				
어 주세요	어 주세요				어 주세요
어 줘요	어 줘요				
어 하다	어 하다				
어 1		어 1	어 1		어 1
어 2		어 2	어 2		어 2
어 3		어 3	어 3		어 3
어 4		어 4	어 4		어 4
어도	어도			어도	
어도 괜찮다	어도 괜찮다				
어도 되다	어도 되다	어도 되다	어도 되다		어도 되다
어도 좋다	어도 좋다				
어서 1	어서 1	어서 1	어서 1	어서 1	어서 1
어서 2	어서 2	어서 2	어서 2	어서 2	어서 2

어서요	어서요				
어야 되다	어야 되다	어야 되다	어야 되다	어야 되다	
어야 하다	어야 하다			어야 하다	
어야겠다				어야겠다	
어요 1	어요 1			어요 1	어요 1
어요 2	어요 2			어요 2	어요 2
어요 3	어요 3			어요 3	어요 3
어요 4	어요 4			어요 4	어요 4
어지다				어지다	
었	었	었	었	었	었
었겠	었겠				
었던	었던				
었으면 좋겠다				었으면 좋겠다	
에 대해서				에 대해서	
에 따라서				에 따라서	
에 1	에 1	에 1	에 1	에 1	에 1
에 2	에 2	에 2	에 2	에 2	에 2
에 3	에 3	에 3	에 3	에 3	에 3
에 4	에 4	에 4	에 4	에 4	
에게		에게	에게	에게	에게
에게		에게	에게	에게	에게
에게		에게	에게	에게	에게
에게로		에게로	에게로		
에게서	에게서	에게서	에게서	에게서	에게서
에다가 1		에다가 1	에다가 1		
에다가 2		에다가 2	에다가 2		
에서 1	에서 1	에서 1	에서 1	에서 1	에서 1
에서 2		에서 2	에서 2	에서 2	에서 2
에서부터		에서부터	에서부터		
와 같다	와 같다				
와 같이	와 같이				
으니까 1	으니까 1	으니까 1	으니까 1	으니까 1	으니까 1

으니까 2		으니까 2	으니까 2	으니까 2	으니까 2
으러	으러	으러	으러	으러	으러
으러 가다	으러 가다				
으러 오다	으러 오다				
으려고	으려고	으려고	으려고	으려고	
으려고 하다	으려고 하다			으려고 하다	
으려고요?	으려고요?				
으려면				으려면	
으로 하다	으로 하다				
으로 해서				으로 해서	
으로 1	으로 1	으로 1	으로 1	으로 1	으로 1
으로 2	으로 2	으로 2	으로 2	으로 2	으로 2
으면	으면	으면	으면	으면	으면
으면 되다	으면 되다			으면 되다	
으면 안 되다	으면 안 되다			으면 안 되다	
으면 어때요?	으면 어때요?				
으면서		으면서	으면서	으면서	
으세요 1	으세요 1	으세요 1	으세요 1	으세요 1	으세요 1
으세요 2	으세요 2	으세요 2	으세요 2	으세요 2	으세요 2
으세요 3	으세요 3	으세요 3	으세요 3	으세요 3	으세요 3
으시	으시	으시	으시	으시	으시
으시겠어요?	으시겠어요?				
으시죠	으시죠				
으시지요	으시지요				
으십시오	으십시오	으십시오	으십시오	으십시오	으십시오
은 가운데	은 가운데				
은 것 같다				은 것 같다	
은 것 1	은 것 1	은 것 1			
은 것 2	은 것 2	은 것 2			
은 것처럼	은 것처럼				
은 결과	은 결과				
은 끝에	은 끝에				

은 다음에	은 다음에			은 다음에	
은 대로				은 대로	
은 데	은 데				
은 뒤에	은 뒤에				
은 이상	은 이상				
은 일이 없다	은 일이 없다				
은 일이 있다	은 일이 있다				
은 일이다	은 일이다				
은 적이 없다				은 적이 없다	
은 적이 있다		은 적이 있다	은 적이 있다	은 적이 있다	
은 정도로	은 정도로				
은 지		은 지	은 지		
은 지 이 넘다				은 지 이 넘다	
은 지 이 되다				은 지 이 되다	
은 지 이 지나다				은 지 이 지나다	
은 후에	은 후에	은 후에	은 후에	은 후에	
은 1	은 1	은 1	은 1	은 1	은 1
은 2	은 2	은 2	은 2	은 2	은 2
은 3	은 3	은 3	은 3	은 3	은 3
은데				은데	
은데요				은데요	
은지 모르다				은지 모르다	
은지 알다				은지 알다	
을 거예요 1	을 거예요 1			을 거예요 1	
을 거예요 2	을 거예요 2			을 거예요 2	
을 것 같다		을 것 같다	을 것 같다	을 것 같다	
을 것 1		을 것 1	을 것 1		
을 것 2		을 것 2	을 것 2		
을 것이다				을 것이다	
을 때	을 때	을 때	을 때	을 때	
을 생각이다	을 생각이다				
을 수 없다				을 수 없다	을 수 없다

을 수 있다 1		을 수 있다 1	을 수 있다 1	을 수 있다 1	
을 수 있다 2		을 수 있다 2	을 수 있다 2		
을 수밖에 없다			을 수밖에 없다		
을 줄 모르다				을 줄 모르다	
을 줄 알다				을 줄 알다	
을 1	을 1	을 1	을 1	을 1	을 1
을 2	을 2	을 2	을 2	을 2	을 2
을게		을게	을게		
을게요	을게요			을게요	을게요
을까 보다 1			을까 보다 1		
을까 보다 2			을까 보다 2		
을까 1		을까 1	을까 1		
을까 2		을까 2	을까 2		
을까요 1	을까요 1			을까요 1	을까요 1
을까요 2	을까요 2			을까요 2	을까요 2
을래 1		을래 1			
을래 2		을래 2			
을래요?				을래요?	
음		음	음		
읍시다		읍시다	읍시다	읍시다	읍시다
의	의	의	의	의	의
이	이	이	이	이	이
이 되다	이 되다				이 되다
이 아니다	이 아니다	이 아니다	이 아니다	이 아니다	이 아니다
이 어떻게 되세요?	이 어떻게 되세요?				
이나 1		이나 1	이나 1	이나 1	이나 1
이나 2		이나 2	이나 2	이나 2	이나 2
이나 3		이나 3	이나 3	이나 3	
이다		이다	이다	이다	
이라고	이라고				
이라고 하다	이라고 하다				
이라고 하면	이라고 하면				

이라도	이라도				이라도
이라도 2	이라도 2				
이라서	이라서				
이라서요	이라서요				
이랑 1		이랑 1	이랑 1	이랑 1	
이랑 2		이랑 2	이랑 2		
이예요	이예요				이예요
이예요?	이예요?				
이요 1	이요 1				이요 1
이요 2	이요 2				이요 2
잖아요	잖아요				
쥬 1	쥬 1				쥬 1
쥬 2	쥬 2				쥬 2
지 마세요	지 마세요				지 마세요
지 마십시오	지 마십시오				지 마십시오
지 마요	지 마요				
지 말고	지 말고				
지 말다	지 말다	지 말다	지 말다	지 말다	
지 말아야 되다	지 말아야 되다				
지 말아야 하다	지 말아야 하다				
지 말아요	지 말아요				
지 못하다	지 못하다	지 못하다	지 못하다	지 못하다	지 못하다
지 않다	지 않다	지 않다	지 않다	지 않다	지 않다
지 않으면 안 되다	지 않으면 안 되다				
지 않으시겠어요?	지 않으시겠어요?				
지 1		지 1	지 1		
지 2		지 2	지 2		
지만	지만	지만	지만	지만	지만
지요 1	지요 1			지요 1	
지요 2	지요 2			지요 2	
처럼	처럼	처럼	처럼	처럼	
하고 1	하고 1	하고 1	하고 1	하고 1	하고 1

하고 2		하고 2	하고 2		
한테		한테			한테
한테서	한테서	한테서			한테서
文法事項	toumi	topik	isck	klat	KC
같이	같이				
거나 1		거나 1	거나 1	거나 1	
거나 2		거나 2	거나 2		
거든요	거든요				
걸로	걸로				
게 되다		게 되다	게 되다		
게 1		게 1	게 1	게 1	
게 2		게 2	게 2		
겠 1	겠 1	겠 1	겠 1	겠 1	겠 1
겠 2	겠 2	겠 2	겠 2	겠 2	겠 2
고 가다	고 가다				
고 계시다	고 계시다				고 계시다
고 나서				고 나서	
고 생각하다				고 생각하다	
고 싶다	고 싶다	고 싶다	고 싶다	고 싶다	고 싶다
고 싶어 하다	고 싶어 하다				
고 오다	고 오다				
고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1	고 있다 1
고 있다 2		고 있다 2	고 있다 2	고 있다 2	
고 1	고 1	고 1		고 1	고 1
고 2	고 2	고 2		고 2	고 2
고 3		고 3			
과 마찬가지로	과 마찬가지로				
과 1	과 1	과 1	과 1	과 1	과 1
과 2		과 2	과 2		
과는 달리	과는 달리				
균요				균요	

기		기	기		
기 때문에	기 때문에	기 때문에	기 때문에	기 때문에	
기 위해서				기 위해서	
기 전에	기 전에	기 전에	기 전에	기 전에	
기로 하다		기로 하다	기로 하다	기로 하다	
까지	까지	까지	까지	까지	까지
께	께	께	께		께
께서	께서	께서	께서	께서	께서
ㄴ	ㄴ				
나요?				나요?	
네요	네요	네요	네요	네요	네요
는	는	는	는	는	
는 가운데	는 가운데				
는 것	는 것	는 것	는 것	는 것	
는 것 같다				는 것 같다	
는 것처럼	는 것처럼				
는 게 어때요?				는 게 어때요?	
는 대로				는 대로	
는 데	는 데				
는 동안에		는 동안에	는 동안에	는 동안에	
는 사이에	는 사이에				
는 중이다	는 중이다				
는군		는군	는군		
는다				는다	
는데 1(1)		는데 1(1)	는데 1(1)	는데 1(1)	는데 1(1)
는데 1(2)		는데 1(2)	는데 1(2)		는데 1(2)
는데 2		는데 2	는데 2		는데 2
는지 모르다				는지 모르다	
는지 알다				는지 알다	
다가 1		다가 1		다가 1	
대로				대로	
도	도	도	도	도	도

동안				동안	
들	들				
때문에				때문에	
르	르				
마다		마다	마다	마다	
만	만	만	만	만	만
만에				만에	
만큼				만큼	
못	못			못	못
밖에	밖에	밖에	밖에	밖에	밖에
보다	보다	보다	보다	보다	보다
부터	부터	부터	부터	부터	부터
서	서				
수				수	
습니까		습니까	습니까		습니까
습니다	습니다	습니다	습니다	습니다	습니다
습니다만	습니다만				
안	안			안	안
안 은 건 아니다	안 은 건 아니다				
어 가다	어 가다				
어 가지고				어 가지고	
어 계시다	어 계시다				
어 드리다	어 드리다				어 드리다
어 보고 싶다	어 보고 싶다				
어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1	어 보다 1
어 보다 2		어 보다 2	어 보다 2		
어 오다	어 오다				
어 있다		어 있다	어 있다	어 있다	어 있다
어 주다	어 주다	어 주다	어 주다		
어 주면 안 돼요?	어 주면 안 돼요?				
어 주면 좋겠다	어 주면 좋겠다				
어 주세요	어 주세요				어 주세요

어 귀요	어 귀요				
어 하다	어 하다				
어 1		어 1	어 1		어 1
어 2		어 2	어 2		어 2
어 3		어 3	어 3		어 3
어 4		어 4	어 4		어 4
어도	어도			어도	
어도 괜찮다	어도 괜찮다				
어도 되다	어도 되다	어도 되다	어도 되다		어도 되다
어도 좋다	어도 좋다				
어서 1	어서 1	어서 1	어서 1	어서 1	어서 1
어서 2	어서 2	어서 2	어서 2	어서 2	어서 2
어서요	어서요				
어야 되다	어야 되다	어야 되다	어야 되다	어야 되다	
어야 하다	어야 하다			어야 하다	
어야겠다				어야겠다	
어요 1	어요 1			어요 1	어요 1
어요 2	어요 2			어요 2	어요 2
어요 3	어요 3			어요 3	어요 3
어요 4	어요 4			어요 4	어요 4
어지다				어지다	
었	었	었	었	었	었
었겠	었겠				
었던	었던				
었으면 좋겠다				었으면 좋겠다	
에 대해서				에 대해서	
에 따라서				에 따라서	
에 1	에 1	에 1	에 1	에 1	에 1
에 2	에 2	에 2	에 2	에 2	에 2
에 3	에 3	에 3	에 3	에 3	에 3
에 4	에 4	에 4	에 4	에 4	
에게		에게	에게	에게	에게

에게		에게	에게	에게	에게
에게		에게	에게	에게	에게
에게로		에게로	에게로		
에게서	에게서	에게서	에게서	에게서	에게서
에다가 1		에다가 1	에다가 1		
에다가 2		에다가 2	에다가 2		
에서 1	에서 1	에서 1	에서 1	에서 1	에서 1
에서 2		에서 2	에서 2	에서 2	에서 2
에서부터		에서부터	에서부터		
와 같다	와 같다				
와 같이	와 같이				
으니까 1	으니까 1	으니까 1	으니까 1	으니까 1	으니까 1
으니까 2		으니까 2	으니까 2	으니까 2	으니까 2
으러	으러	으러	으러	으러	으러
으러 가다	으러 가다				
으러 오다	으러 오다				
으려고	으려고	으려고	으려고	으려고	
으려고 하다	으려고 하다			으려고 하다	
으려고요?	으려고요?				
으려면				으려면	
으로 하다	으로 하다				
으로 해서				으로 해서	
으로 1	으로 1	으로 1	으로 1	으로 1	으로 1
으로 2	으로 2	으로 2	으로 2	으로 2	으로 2
으면	으면	으면	으면	으면	으면
으면 되다	으면 되다			으면 되다	
으면 안 되다	으면 안 되다			으면 안 되다	
으면 어때요?	으면 어때요?				
으면서		으면서	으면서	으면서	
으세요 1	으세요 1	으세요 1	으세요 1	으세요 1	으세요 1
으세요 2	으세요 2	으세요 2	으세요 2	으세요 2	으세요 2
으세요 3	으세요 3	으세요 3	으세요 3	으세요 3	으세요 3

으시	으시	으시	으시	으시	으시
으시겠어요?	으시겠어요?				
으시죠	으시죠				
으시지요	으시지요				
으십시오	으십시오	으십시오	으십시오	으십시오	으십시오
은 가운데	은 가운데				
은 것 같다				은 것 같다	
은 것 1	은 것 1	은 것 1			
은 것 2	은 것 2	은 것 2			
은 것처럼	은 것처럼				
은 결과	은 결과				
은 끝에	은 끝에				
은 다음에	은 다음에			은 다음에	
은 대로				은 대로	
은 데	은 데				
은 뒤에	은 뒤에				
은 이상	은 이상				
은 일이 없다	은 일이 없다				
은 일이 있다	은 일이 있다				
은 일이다	은 일이다				
은 적이 없다				은 적이 없다	
은 적이 있다		은 적이 있다	은 적이 있다	은 적이 있다	
은 정도로	은 정도로				
은 지		은 지	은 지		
은 지 이 넘다				은 지 이 넘다	
은 지 이 되다				은 지 이 되다	
은 지 이 지나다				은 지 이 지나다	
은 후에	은 후에	은 후에	은 후에	은 후에	
은 1	은 1	은 1	은 1	은 1	은 1
은 2	은 2	은 2	은 2	은 2	은 2
은 3	은 3	은 3	은 3	은 3	은 3
은데				은데	

은데요				은데요	
은지 모르다				은지 모르다	
은지 알다				은지 알다	
을 거예요 1	을 거예요 1			을 거예요 1	
을 거예요 2	을 거예요 2			을 거예요 2	
을 것 같다		을 것 같다	을 것 같다	을 것 같다	
을 것 1		을 것 1	을 것 1		
을 것 2		을 것 2	을 것 2		
을 것이다				을 것이다	
을 때	을 때	을 때	을 때	을 때	
을 생각이다	을 생각이다				
을 수 없다				을 수 없다	을 수 없다
을 수 있다 1		을 수 있다 1	을 수 있다 1	을 수 있다 1	
을 수 있다 2		을 수 있다 2	을 수 있다 2		
을 수밖에 없다			을 수밖에 없다		
을 줄 모르다				을 줄 모르다	
을 줄 알다				을 줄 알다	
을 1	을 1	을 1	을 1	을 1	을 1
을 2	을 2	을 2	을 2	을 2	을 2
을게		을게	을게		
을게요	을게요			을게요	을게요
을까 보다 1			을까 보다 1		
을까 보다 2			을까 보다 2		
을까 1		을까 1	을까 1		
을까 2		을까 2	을까 2		
을까요 1	을까요 1			을까요 1	을까요 1
을까요 2	을까요 2			을까요 2	을까요 2
을래 1		을래 1			
을래 2		을래 2			
을래요?				을래요?	
읍		읍	읍		
읍시다		읍시다	읍시다	읍시다	읍시다

의	의	의	의	의	의
이	이	이	이	이	이
이 되다	이 되다				이 되다
이 아니다	이 아니다	이 아니다	이 아니다	이 아니다	이 아니다
이 어떻게 되세요?	이 어떻게 되세요?				
이나 1		이나 1	이나 1	이나 1	이나 1
이나 2		이나 2	이나 2	이나 2	이나 2
이나 3		이나 3	이나 3	이나 3	
이다		이다	이다	이다	
이라고	이라고				
이라고 하다	이라고 하다				
이라고 하면	이라고 하면				
이라도	이라도				이라도
이라도 2	이라도 2				
이라서	이라서				
이라서요	이라서요				
이랑 1		이랑 1	이랑 1	이랑 1	
이랑 2		이랑 2	이랑 2		
이에요	이에요				이에요
이에요?	이에요?				
이요 1	이요 1				이요 1
이요 2	이요 2				이요 2
잖아요	잖아요				
쥬 1	쥬 1				쥬 1
쥬 2	쥬 2				쥬 2
지 마세요	지 마세요				지 마세요
지 마십시오	지 마십시오				지 마십시오
지 마요	지 마요				
지 말고	지 말고				
지 말다	지 말다	지 말다	지 말다	지 말다	
지 말아야 되다	지 말아야 되다				
지 말아야 하다	지 말아야 하다				

지 말아요	지 말아요				
지 못하다	지 못하다	지 못하다	지 못하다	지 못하다	지 못하다
지 않다	지 않다	지 않다	지 않다	지 않다	지 않다
지 않으면 안 되다	지 않으면 안 되다				
지 않으시겠어요?	지 않으시겠어요?				
지 1		지 1	지 1		
지 2		지 2	지 2		
지만	지만	지만	지만	지만	지만
지요 1	지요 1			지요 1	
지요 2	지요 2			지요 2	
처럼	처럼	처럼	처럼	처럼	
하고 1	하고 1	하고 1	하고 1	하고 1	하고 1
하고 2		하고 2	하고 2		
한테		한테			한테
한테서	한테서	한테서			한테서

5. むすび

日本における韓国朝鮮語の検定・評価試験や韓国の実施試験は、この2, 30年の間、学習者の増加とともに研究が重ねられ、発展してきた。初めての試験実施が26年前で、最初はレベルを計る基準すら皆無の状態であっただろう。そのような状態から、現在は試験の種類も増え、学習者にもより詳しい情報が与えられ、それぞれの目的に合わせて学習状況を客観的に評価してもらえるところまできた。今後、より正確な評価基準や学習者の多様なニーズに合わせられるようになるだろう。

語学を学ぶ際には文法以前に、生きている「ことば」が存在していることを忘れてはいけない。しかし母語が定着してからの外国語学習においては、「文法」はより効率的な語学学習のためにその役割を果たしている。初期学習段階の文法項目はそのために重要である。

参考文献

<論文>

- 이희경(2005) “한글능력검정시험과 한국어능력시험의 비교 분석”, 『국제한국어교육학회 국제학술발표논문집』, 국제한국어교육학회, (pp.481-495)
- 국제한국언어문화학회(2017), “국제통용 한국어표준교육과정”, 『국제한국언어문화학회 학술대회논문집』, 국제한국언어문화학회, (pp.58-80)
- 김정숙 외(2018) “국제 통용 한국어 표준 교육과정의 구성과 내용”, 『국제 통용 한국어 표준 교육과정』, 국립국어원, (pp.49-71)
- 김중섭 외(2016), “국제 통용 한국어 표준 교육과정 활용 점검 및 보완 연구”, 국립국어원
- 李秀英・長谷川由起子(2006) 『韓国語初級教材の語彙調査-教科書 15 種に現れた語彙的学習項目-』, 東京:白帝社
- 長谷川由起子(2007) 「「ハングル」能力検定試験の宿題基準および出題内容への検討と提言」, 『九州産業大学国際文化学部紀要』第 37 号, (pp. 119-143)
- 野間秀樹(2012) 「文法の基礎概念」, 『韓国語教育論講座第 2 巻』, 野間秀樹編著, 東京:くろしお出版
- 矢野謙一(2012) 「学習文法項目論」, 『韓国語教育論講座第 2 巻』, 野間秀樹編著, 東京:くろしお出版
- Hee-won, Yun, (2016) ‘Common European Framework of Reference for Language (CEFR) and Test of Proficiency in Korean (TOPIK)’ , 『International Journal of Area Studies』 Vol.11-1, A Journal of Vytautas Magnus University, (39-58)

<サイト>

- 韓国国立国語院 <https://www.korean.go.kr/>
- ハングル能力検定協会 <http://www.hangul.or.jp/siken/level.php>
- 韓国語能力試験 <https://www.kref.or.jp/examination/topik>
- 韓国語能力評価試験 <http://www.kets.or.kr/index.asp>

<学習書>

- 新装版『合格トウミ初級編』, ハングル能力検定協会